国近整企画第 8 9 号 令和 3年 2月 4日

兵庫県知事 井戸 敏三 殿

> 国土交通省 近畿地方整備局長 溝口 宏樹 (公印省略)

## 直轄事業の事業計画(兵庫県関連分)について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

令和2年度第3次補正予算に関する事業計画のうち、貴県関連分について、別 紙のとおりお知らせいたします。

(事業計画は現時点における予定であり、今後の変更があり得ます。)

事務担当:(全 般)企画部 企画課 企画第一係

(河 川) 河川部 河川計画課 計画第一係

(道 路) 道路部 道路計画第一課 計画第一係

(公 園)建政部 都市整備課 公園・古都係

(港 湾)港湾空港部 港湾管理課 管理第一係

# 近畿地方整備局

直轄事業の事業計画 (兵庫県関連分)

令和2年度第3次補正予算

河川関係 道路関係 公園関係 港湾関係

# 令和2年度第3次補正予算 兵庫県における 事業計画総括表

(単位:千円)

事業区分	負担基本額	地方負担額
河川関係	8, 580, 000	2, 859, 998
道路関係	2, 209, 000	787, 832
公園関係	90, 000	30, 000
港湾関係	430, 000	204, 500
空港関係		
合計	11, 309, 000	3, 882, 330

<sup>(</sup>注)端数処理の関係上、合計と一致しないことがある。

#### 令和2年度補正 兵庫県における事業計画(水管理・国土保全局関係)

(単位:千円)

_																(単位:千円)
	-	業種別	箇 所 名	全体事業規模	全体事業費					基本額				地方負担額	令和2年度事業内容	備考
	7	* 12 ///	- M	工件学术从该	(億円)	工事費	測量設計費	用地費及補償費	船舶及機械器具費	附带工事費	事業委託費	事業車両費	ā†	-EJJ JA ILLIA	PHETATALIT	NH 15
河川	事業															
		川整備事業費														
	(目)	)河川改修費				5,910,000	620,000	0	50,000	0	0	0	6,580,000	2,193,332		
			(一般河川改修事業)													
			加古川	直轄管理区間 L=41.4km	662	1,754,000	195,000	0	25,000	0	0	0	1,974,000	658,000	高砂他地区: 河道提削V=27干m3 西脑地区: 提門改聚N=1基 大門地区: 聚堤L=300m 環境財化区: 聚堤L=100m 程山他地区: 樋門遠隔操作化N=20基 等	
			揖保川	直轄管理区間 L=66.7km	427	876,000	265,000	0	25,000	0	0	0	1,166,000	388,666	中并未改地区:築堤L=1,000m 中比地地区:河道掘削V=23千m3 下余部他地区:樋門遠隔操作化1式 等	
			円山川	直轄管理区間 L=40.5km	1,396	2,500,000	100,000	0	0	0	0	0	2,600,000	866,666	ひのそ他地区: 築堤L=700m 中期遊水地: 遊水地部削V=72千m3, 築堤L=590m, 一日市他地区: 堤部5強化L=3370m 立野地区: 堤部5強化L=8370m 立野地区: 堤部5強化L=200m 等	
			(流域治水整備事業)													
			猪名川	直轄管理区間 L=18.9km	160	780,000	60,000	0	0	0	0	0	840,000	280,000	森本地区:河道掘削V=80千m3 等	
砂防	事業															
ΙF		访事業費														
	(目)	)砂防事業費				700,000	1,300,000	0	0	0	0	0	2,000,000	666,666		
			六甲山系	流域面積 A=128km²	2,392	700,000	1,300,000	0	0	0	0	0	2,000,000	666.666	原川グリーンベルト、声屋川グリーンベルト、高橋川グリーンベルト、住吉川グリーンベルト、石屋川グリーンベルト、布賀川グリーンベルト、新美川グリーンベルト、新美川グリーンベルト、新美川グリーンベルト、参議・研グリーンベルト、参議・研究・ディーのでは、一番に対している。	
		合	81			6,610,000	1,920,000	0	50,000	0	0	0	8,580,000	2,859,998		

<sup>(</sup>注)「負担基本額」の欄については、当該都道府県の負担対象となる額を記載しています。 複数都府県間でアロケーシュンがなされる事業の「全体事業費」は他都府県分を含む額を記載しています。 河川事業等の整備内容については、20~30年後までに順次完成することを目途としています。 全体事業費については、事業工程上の必要額を便宜的に記載したものであり、災害の発生状況、毎年度の予算状況、用地・工事の進捗等により変更されることがあります。

#### 令和2年度第3次補正 兵庫県における事業計画(道路関係[直轄])

#### 改築事業

	WX.T.A.												1
		******				賃	担基本額(千円	3)			地方	R2年度補正事業内容	備考
	箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)			内	訳			計	地 万 負担額		
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費	, pi			
国道2号	相生有年道路	L=8.6km	394	400,000	0	0	0	0	0	400,000	133,333	・工事推進: 有年原地区ほか改良工事	相生市若狭野町八洞~若狭野 L=1.5km(4/4) 令和4年秋開通予定
国道28号	洲本バイパス	L=6.0km	400	200,000	0	0	0	0	0	200,000	66,666	・工事推進: 宇山地区改良工事	
国道175号	西脇北バイパス	L=5.2km	480	300,000	0	0	0	0	0	300,000	100,000	・工事推進: 寺内ランプ橋上部工事	西脇市寺内~同市黒田庄町大伏 L=2.1km(2/4) 令和2年3月14日開通済
国道176号	名塩道路	L=10.6km	1,011	300,000	0	0	0	0	0	300,000	100,000	・工事推進: 生瀬地区ほか改良工事	
国道483号	豊岡道路(Ⅱ期)	L=5.1km	270	0	100,000	0	0	0	0	100,000	33,333	·調査推進: 調査設計	
国道483号	豊岡道路	L=2.0km	130	600,000	0	0	0	0	0	600,000	200,000	·工事推進: 戸牧地区改良工事	
	合 함			1,800,000	100,000	0	0	0	0	1,900,000	633,332		

<sup>(</sup>注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

<sup>(</sup>注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

<sup>(</sup>注)都道府県及び政令市をまたざ実施する事業の事業規模、全体事業費については、他の都道府県政令市の区間を含む。

<sup>(</sup>注) 備考欄に開通予定の記載がない区間については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で開通時期を確定する予定である。

### 令和2年度第3次補正 兵庫県における事業計画(道路関係[直轄])

交诵安全事業(Ⅱ種)

<u> </u>	7木(単1注/												
						賃	担基本額(千円	3)	111				
箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	内 訳						計	地 方 負担額	R2年度補正事業内容	備考
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費	н			
国道2号 国道28号 国道175号 国道483号	-	-	-	147,750	31,250	0	0	0	0	179,000	89,500	•CCTV	
	숌 핡		-	147,750	31,250	0	0	0	0	179,000	89,500		

<sup>(</sup>注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

### 令和2年度第3次補正 兵庫県における事業計画(道路関係[直轄])

#### 電線共同溝事業

						Í	負担基本額(千F	地方					
路線名	箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)			内	訳			計	負担額	R2年度補正事業内容	備考
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道43号	兵庫43号電線共同溝			130,000	0	0	C	0	0	130,000	65,000		
	芦屋電線共同溝	L=2.2km	17	130,000	0	0	C	0	0	130,000		・本体工事(引込連系管路工事 等含む)	
計				130,000	0	0	0	0	0	130,000	65,000		

<sup>(</sup>注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

<sup>(</sup>注)備考欄の完成予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

<sup>(</sup>注)備考欄に完成予定の記載がない事業については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で完成時期を確定する予定である。

令和2年度第3次補正 兵庫県における事業計画(公園関係)

国堂公園等整備費

国営公園等整備費	国営公園等整備費 単位:千円													
										Т	負担基本額 1	地方		
公園名	事業規模	全体事業費 (億円)				工事費関係						負担額	令和 2 年度補正事業内容	備考
			工事費	測量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費						
国営明石海峡公園	計画面積: 330ha 供用面積: 87ha	958	60, 000	30, 000	0	0	0	0	90,000	0	90, 000	30, 000		【完成予定年度】 令和元年代後半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業執行環境 (注4) が整った段階で確定予定
計		958	60, 000	30, 000	0	0	0	0	90, 000	0	90, 000	30, 000		

- (注1) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合があります。
- (注2) 地方負担額は、工事費関係から占用料収入等の控除額を差し引いた上で、負担率を乗じて算出しています。
- (注3) 完成(部分完成)予定年度については、現段階での想定であり、予算の状況等により、今後大きく変動する可能性があります。
- (注4) 事業執行環境とは、公園予定区域全域の用地取得の完了等、事業を円滑に進捗させる上で不可欠な環境のことです。

※控除額の内訳 単位・千円

ハーストリストリカバ			<b>手位:111</b>		
事業種別・箇所		収入等の内容	収入等の額		
_	-	-	=		

### 令和2年度第3次補正 姫路港 (港湾管理者:兵庫県) における事業内容等 (港湾関係)

港湾整備事業 (単位:千円)

7 D 7: J III	州十木												(+14:111)
							負担基本額	Į					
港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)			内	訳				地方	事業内容	備考
冶石	<b>ル</b> 政石	<b>→</b> 未祝悮		工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附 帯 工事費	事 業 車両費	計	負担額	争未内谷	
姫路港	港 ~須加地区航路・泊地整備事業~												
	須加地区		47										□ □令和10年代前半完成予定 □※完成に向けた円滑な事
	航路(-12m)	A=400, 000m2	47	210, 000	0	0	0	0	0	210, 000	94, 500	浚渫工 1式	   業実施環境(注2)が   整った段階で確定予定
	計			210, 000	0	0	0	0	0	210, 000	94, 500		

<sup>(</sup>注1) 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。 (注2) 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。

### 令和2年度第3次補正 尼崎西宮芦屋港 (港湾管理者:兵庫県) における事業内容等 (港湾関係)

港湾整備事業 (単位:千円)

7075正	ラナベ												(十四:111)
							負担基本額	Į					
*# #7	+/ <del>-</del> =0. <i>4</i> 7	事業規模	全体事業費 (億円)			内	訳				地方	<b>本类内</b> 应	備考
港名	施設名			工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附 帯 工事費	事 業 車両費	計	負担額	事業内容	
尼崎西宮芦屋港	~予防保全事業~												
	尼崎地区		17										令和8年度目途完成予定   ※完成に向けた円滑な事
	岸壁(-10m)(改良)	L=370m	17	220, 000	0	0	0	0	0	220, 000	110, 000	撤去工 1式 上部工 1式	   業実施環境(注2)が   整った段階で確定予定
	計			220, 000	0	0	0	0	0	220, 000	110, 000		

<sup>(</sup>注1) 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。 (注2) 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。